



# 目次

- 概要説明 … 【P2】  
(行動デザイン、ナッジとは?)
- 事業趣旨及び内容 【P28】
- 事業実績 【P34】
- 道政への適用に向けて 【P91】



# 道政への適用に向けて

令和3年度においても、有志と業務を連動させながら、様々な**外部機関と連携**し、**道内の課題解決**に向けた取組を推進



道内市町村  
道内関係者



国内ナッジユニット  
中央省庁



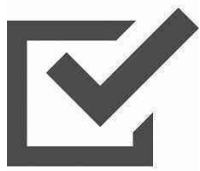
学識者  
研究機関

### 【令和3年度の主な連携予定①】

- **エゾシカロードキルの実証実験**  
→ 釧路地域のレンタカー事業者など
- **クマの農業被害削減の実証実験**  
→ 空知地域の自治体など
- **脱炭素社会に向けた行動変容推進事業**  
→ 道で予算化、広く道内主体と連携

### 【令和3年度の主な連携予定②】

- **高齢者ワクチン接種率向上実証実験**  
→ 慶應義塾大学、YBiTなど
- **環境配慮行動の実証実験**  
→ 北海道大学、道内コンビニエンスストアなど
- **余市町での地域課題解決型行動デザイン研修の開催**  
→ キャンパスアジア（東大・北京大・ソウル大）、Policy Garage、余市町観光地域づくり協議会など



# 道政への適用に向けて

庁内への普及の第一段階として、**環境生活部総務課内に事務局機能を有する窓口**を業務として設置。

環境生活部総務課

総務係

予算係

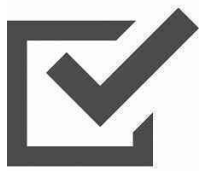
政策調整係

政策班

北海道行動デザインチーム (HoBiT)

**HoBiTメンバー**による  
普及啓発・窓口対応への  
積極的・主体的な**協力**

政策班内に窓口を設置し、  
**普及啓発・事例創出・相談対応**を実施



# 道政への適用に向けて

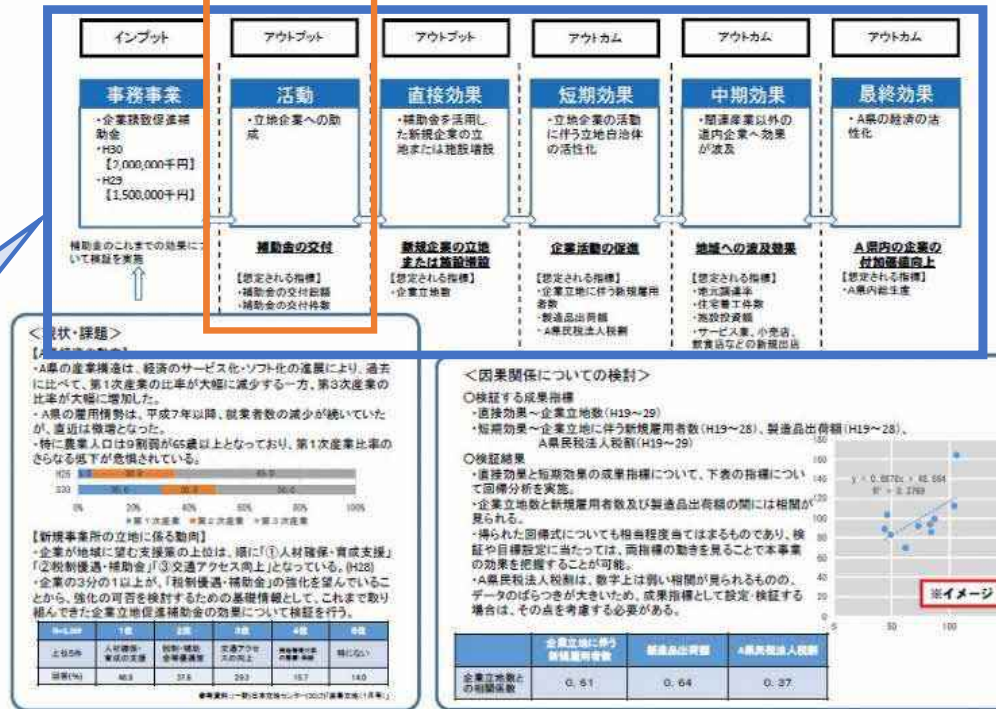
## 全庁的な展開に向け、EBPMと足並みをそろえた普及啓発を推進

デザイン思考の実践

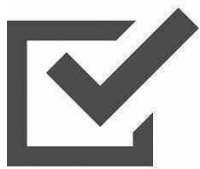
【ナッジ】  
より効果の高い事業（活動）の実施方法を検討

【EBPM】  
最終的な成果の実現に資する事業（活動）内容を検討

ロジックモデル：A県における企業誘致のための補助金【イメージ】

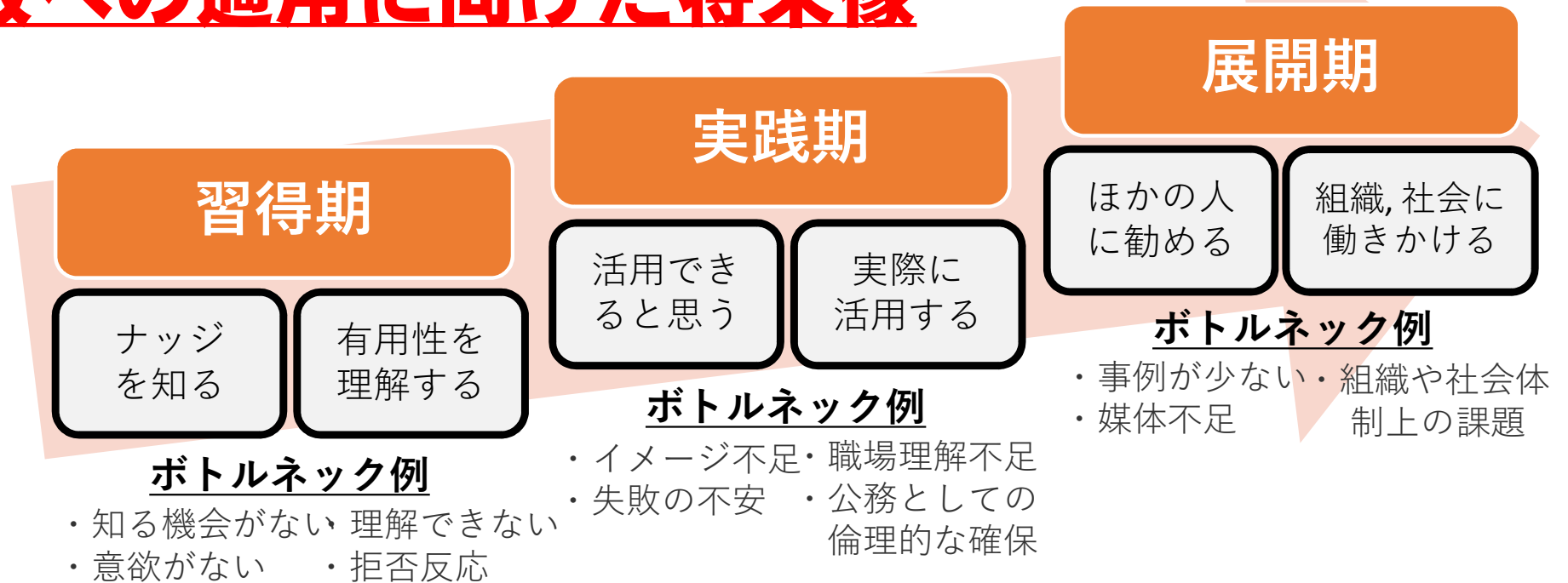


EBPM担当部局と連携に向けて調整



# 道政への適用に向けて

## 道政への適用に向けた将来像



外部連携	研修講師協力	学術的な助言	
環生部	研修の実施	相談窓口の設置 先導事例の創出	事例創出の伴走支援
E B P M	研修への協力	E B P M実践に向けた支援	

# 事業の終わりに

厳しい財政や複雑な地域課題に直面する中で、質の高い行政サービスを展開していくには、**根拠に基づき**ながら、**等身大の人間の行動を想定**した、**真に効果のある政策立案とその実践**が求められます。

**ナッジ**は、**人の普遍的な行動特性を対象**とするため、人がそこに介在さえしていれば、**あらゆる政策分野に適用可能**で、政策手法としても**幅広い応用性・補完性を有している**ことから、我々が目指す真に効果のある政策の実現に向けて、極めて有効なツールの一つだと考えられます。

また、行動デザインは**EBPM（エビデンスに基づく政策立案）**との親和性が高いことで知られています。行動科学の知見という**科学的な根拠に立脚**していることに加え、新たな手法であることから**従来政策手法と比較検証し有効性を評価**する観点が強く、**成果の定量化を前提**としているためです。

**ナッジとEBPM**。この両輪が生み出す好循環を、多くの道内主体に普及展開し、優れた道政の実践に繋げるべく、引き続きチーム一同、活動してまいります。ご一読、誠にありがとうございました。

# Special Thanks

**福田 佳英 担当課長（北海道経済部雇用労政課）**

**大沼 進 教授（北海道大学行動科学講座）**

**津田 広和 代表理事（NPO法人Policy Garage／財務省大臣官房秘書課）**

## ○ 有志メンバーとして事業を強かに支えてくださった方々

高橋 優 係長（道空知総合振興局環境生活課）／三井 あや 主任（道水産林務部水産経営課）／依田 妙恵 主任（道環境生活部循環型社会推進課）／阿部 泰己 主事（道経済部食関連産業室）／金子 賢樹 主事（道議会事務局総務課）

## ○ 専門家や実践者として知恵を惜しみなく提供してくださった方々

平本 健太 教授・経済学部長（北海道大学）／橋本 努 教授（北海道大学）／岡田 美弥子 教授（北海道大学）／佐々木 周作 准教授（東北学院大学）／小池 智子 准教授（慶應義塾大学）／糸井川 高穂 助教授（宇都宮大学）／竹林 正樹 顧問（株式会社キャンサーズキャン）／池本 忠広 代表（日本版ナッジユニット）／高橋 勇太 代表（横浜市行動デザインチーム）／安藤 如照 氏（岡山県版ナッジ・ユニット）／植竹 香織 代表（Policy Nudge Design）／柴田 浩久 氏（京都府宇治市）／志水 新 理事（NPO法人Policy Garage）／大山 紘平 プロデューサー（NPO法人Policy Garage）／NPO法人Policy Garage／北海道大学／経済産業省ナッジユニット／つくば市／国土交通省北海道開発局／北海道開発技術センター／北海道環境財団／株式会社セコマ／セイコーリテールサービス株式会社／セイコーマート北海道庁店／釧根地区レンタカー協会／ニッポンレンタカー北海道株式会社／公益財団法人知床財団／NPO法人EnVision環境保全事務所／夕張市／夕張市農業協同組合／社団法人北海道猟友会夕張支部／株式会社セブン-イレブン・ジャパン／株式会社ファミリーマート／株式会社ローソン

## ○ 職員の熱意による活動を快くサポートしてくださった方々

鈴木 直道 知事（北海道）／小玉 俊宏 教育長（道教育庁）／築地原 康志 部長（道環境生活部）／倉本 博史 部長（道総合政策部）／小出 幸希 次長（道環境生活部）／榎 信彦 局長（道総合政策部政策局）

**心より感謝申し上げます。**